

県職交渉（7月交渉）概要

- 1 日時 令和3年6月30日（水）
- 2 場所 審理審問室
- 3 出席者 【当局】行政経営部長，人事課長外
【組合】委員長，副委員長，書記長外
- 4 議題 欠員・休職等，時間外勤務，大卒一次合格

項目	組合主張	当局回答
欠員・休職等	○現時点の欠員や長期病休の状況はどうか。 ○若手職員が病休になる例もあるが，対策はどうしていくのか。	○欠員 10 名，休職 22 名，長期病休 20 名だ。 ○働きすぎが原因で精神的に追い詰められることがないように，時間外勤務の縮減に向けてあらゆる取組をしていく。
時間外勤務	○新型コロナ対応で時間外勤務が大幅に増えているが，この状況を減らすために体制を整えてくれ。 ○時間外勤務の多い職員の健康状況を把握できているのか。	○はい。 ○できるだけ早く産業医面談を受けるべきと考えており，所属長に依頼し，1 日でも早く受けられるよう取り組んでいる。
大卒一次合格	○来年度に向けた業務量見込みに変更はないか。 ○現時点の全庁応援の人数分は見積もって，合格者をしっかり確保してくれ。	○新型コロナ対応の増要素は見込まれるが，現時点で業務量を見積もることは困難だ。 ○はい。